

学校感染症について

<第1種> 治癒するまで出席停止

エボラ出血熱、クリミアコンゴ出血熱、ペスト、マールブルク病、ラッサ熱、急性灰白髄炎(ポリオ)、ジフテリア、腸チフス、SARS、MERS、特定鳥インフルエンザ(H5N1型)、痘そう、南米出血熱

<第2種>

病名	出席停止	症状	経路	潜伏期間	伝染可能期間
インフルエンザ	発症後5日が経過しかつ解熱後2日を経過するまで	発熱、頭痛関節痛、全身倦怠感、咳、鼻水、のどの痛み	飛沫接触	1～4日(平均2日)	発熱1日前～3日目ピーク。7日目頃まで
百日咳	特有の咳が消失するまでまたは5日間の適正な抗菌物質製剤による治療が終了するまで	コンコンという短く激しい咳が続く	飛沫接触	7～10日(5～21日)	発病後28日
麻疹(はしか)	解熱後3日を経過するまで	発熱、咳、鼻水、目やに、結膜充血、頬の内側に白点ができる、発熱後4日目より皮膚に発疹	飛沫 空気接触	8～12日	発熱出現の前日から解熱後3日。発疹出現前の数日間
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過しかつ全身状態が良好になるまで。	37～38℃の発熱片側から両側のおごの後ろが大きく腫れて痛む。食欲不振、嚥下困難	飛沫接触	16～18日	腫脹する1～2日前から腫脹5日後まで
風疹(3日はしか)	発疹が消失するまで	発熱、発疹、耳の後ろ、首脇の下が腫れる。咳、結膜の充血	飛沫接触	16～18日	発疹のでる7日前からでた後の7日間
水痘(水ぼうそう)	全ての発疹が痂皮化するまで	水疱のある発疹が体中に次々できかさぶたになる。	空気 飛沫接触	14～16日	発疹のでる1日前から全ての発疹が痂皮化するまで
咽頭結膜熱(プール熱)	主症状が消失した後、2日を経過するまで	発熱・のどの痛み・結膜の充血・首のリンパ節腫脹	飛沫接触	2～14日	発病後数日、便からは数ヶ月
結核	伝染のおそれがなくなるまで	初期は自覚症状無し。疲労感、寝汗、体重減少、咳、痰	空気 飛沫	2年以内(特に6ヶ月以内)	
髄膜炎菌性髄膜炎	伝染のおそれがなくなるまで	高熱・頭痛・おう吐	飛沫接触	4日以内	治療を開始して24時間経過するまで
新型コロナウイルス感染症	発症した日の翌日を1日目として、5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで	発熱、頭痛関節痛、全身倦怠感、咳、鼻水、のどの痛み	飛沫 空気	1～2週間	発病後8日

<第3種>

病名	出席停止	症状	経路	潜伏期間	伝染可能期間
流行性角結膜炎	医師が伝染の恐れがないと認めるまで	目の異物感、涙、目やに、充血	接触	2～14日	発病後2～3週間
急性出血性結膜炎		目の痛み、充血、出血	接触	1～2日	発病後5～7日
O-157		激しい腹痛、水様性の下痢、おう吐、吐き気	経口、接触	10時間～6日	
ヘルパンギーナ		高熱、のどの痛み、発赤、のどの奥に小さな水疱疹	飛沫	2～7日	発病後2～3日
溶連菌感染症		高熱、発疹、扁桃の腫脹発赤、のどの痛み	飛沫	2～5日	治療開始後24時間
マイコプラズマ感染症		発熱、乾性の激しい咳、のどの痛み	飛沫、接触	2～3週間	急性期
りんご病		両頬に麻疹様様の発疹手足に網目状の紅斑	飛沫	10～20日	発疹がでる1～2週間前の数日間
手足口病		軽い発熱、小さな水疱が口や手足にできる	飛沫	2～7日	症状のある間
RSウイルス		発熱、鼻水、咳、喘鳴	飛沫、接触、経口	2～8日	症状前～3週間
感染性胃腸炎・流行性嘔吐下痢症		発熱、腹痛、下痢、おう吐	飛沫、経口、接触	1～3日	症状がある間
コレラ		激しい水様性下痢	経口、接触	1～3日	
細菌性赤痢		発熱、腹痛、下痢、おう吐、血便	経口、接触	1～3日	
腸チフス・パラチフス		発熱、発疹(バラ疹)	経口、接触	腸チフス7～14日 パラチフス1～10日	